## ゴルゴ13、新刊の広告を完璧に



銃器職人・デイブの衣装を身にまとい撮影に臨むデーブ・スペクターさん = 2022年9月某日、角田修一撮影

ハ(ガンスミス)・デイブ』の広告塔は ・スペクターさん

あり、デューク氏が最も信頼を置く職人デイブ・マッ か様々な憶測を呼んでいたが、30日、デーブ・スペ カートニーのコミックスの広告塔を誰に依頼したの ターさんであることが判明した。 デーブさんが選ばれた理由は諸説あるが、もはや 人の域に達したダジャレ芸に、銃器職人デイブ

ピンオフ作品として、「銃器職人・デイブ」第1巻

連載4年目を迎える劇画「ゴルゴ13」初のス

が本日30日に発売された。今回、その発売を告知

する様々な広告を手配し、遂行したのが、他でも

ない劇画「ゴルゴ13」の主人公デューク東郷氏だ。

ク氏はまず、ビッグコミック編集部の

Twitterアカウント(@big-comic\_mg)を使用

る投稿を開始。「銃器職人・デイブ」の主人公で

ないかと言われている。

と似た職人魂を感じる点が一つ。そして二つ目に、 Twitterを使いこなし、数々の告知を発信



デューク氏が今回のプロモーションに使用したTwitterアイコンや投稿された画像の一部

**仏告で完全** 包囲 網網

コミックス「銃器職人・デイブ」の発売を デイブが登場







デザインが施されており、30日より1週間 扮する銃器職人・デイブと、デューク氏の 程度、実際に都内各所を走行する。走行中の 13型トラクター。という名の、広告用トラッ 頼をする際の合言葉として登場するG13型 BGMにはラジオCMも使用されていると トラクター。今回デューク氏は、そんな。G クを制作。側面にはデーブ・スペクターさん せひ音声にも注目してほしい いうことなので、運良く目撃できた方は、 「ゴルゴ13」内で、デュー ーク氏に依

G 日より 各所を走行

のコミックス発売日に向けて読者の

はTwitterを完璧に

使いこなし、30日

ム告を匂わせる投

稿も。デューク氏

期待を高めていった。

劇画

取った投稿の他に

も、G13型トラク

デーブさんの撮影

|風景の一部を切り

ター広告、ラジオC

M、そして本新聞

**豪華セレクション名作をもう一度** セレクションシリーズ、刊行スタート! セレクションも発売中。

Surroffen さいとう・プロ作品

として登場するタイプと

、リスナーに暗号

が銃器職人・デイブ

を発信するタイプの2種が

放送される。

ラジオCMは、デーブさん

で放送される。ラジオのリスナーも逃さな

い、デューク氏による広告の完全包囲網だ。

放送、TBSラジオ、文化放送、RKBラジオ

告知するラジオCMも30日よりニッポン

ピンオフシリーズ第2弾 卓越した運動能力と溢れる英知 ファネット・ゴベール 才色兼備の"聖なる怪物"には**GのDNAが宿る** 「ビッグコミック増刊」で連載中

## ゴルゴが最も信頼する世界最高の銃器職人(ガンスミス)デイブ・マッカートニーとは

ゴルゴの超絶狙撃を可能にしているのは、職人デイブの超絶技術だった。

アメリカで五指に入る銃器職人(ガンスミス)と言われるデイブ。ゴルゴが 任務遂行上、特殊な銃や弾丸が必要と判断した場合、彼に依頼している。 これまでにデイブが請け負ってきた依頼には、"1km先のフットボールを 狙撃出来る銃と弾丸"、"無重力かつ真空状態でも使用可能な銃"、"綿密な ボディチェックをかいくぐる銃"など、並の職人では到底不可能な銃器の 加工技術が求められてきた。ゴルゴの超絶狙撃ばかりが取り上げられる ことが多いが、それを可能にしているのは他でもない、銃器職人デイブ・ マッカートニーの超絶技術なのである。30日に発売されたスピンオフ コミックス「銃器職人・デイブ」では、そんな彼が主人公となり、彼がどう やってゴルゴの狙撃を支えているのか、その裏側が描かれる。



2022年(令和4年)

9月30日 金曜日

一<sub>広 告</sub>一 特別版

小学館







